

# 「ワクワク」「コスト」「両立」

## 生鮮縮小・回転率高め鮮度向上

### いなげや練馬西大泉店

いなげや(東京都立川市)は1年2カ月の新店「練馬西大泉店」(同練馬区、2月15日開店)で、買物の「ワクワク感」と「コスト削減の両立」を実現した。S.M.食品スペースと業種を混ぜて生鮮食品売場の拡大、オープンキッパ化から逆行し、売り場を縮小して商品回転率を高めることで、効率的な追求しながら常に新鮮な商品が並び、ワクワク感を生み出している。

同店は水産売場の年々売れ残りが減ってきて、が中心の品をそろえなら、ラースルー化は見送った。いる素材なら生鮮食品売場の拡大、オープンキッパ化から逆行し、売り場を縮小して商品回転率を高めることで、効率的な追求しながら常に新鮮な商品が並び、ワクワク感を生み出している。

## 小売・流通



本村社長



レジ前の「フレッシュデザート」コーナー

また、「電気料金が高騰しているの、売り場とバックヤードの冷暖気のバランスも考えた(本村社長)という。売場の冷暖気を高めることで電気料金の増加も抑制し、補充頻度は高まるが、P.C.フロアセンターの活用で店内作業を減らし、レジのセルフ化なども組み合わせ、補充の人件費を削減。また、電気料金が高騰しているの、売り場とバックヤードの冷暖気のバランスも考えた(本村社長)という。売場の冷暖気を高めることで電気料金の増加も抑制し、補充頻度は高まるが、P.C.フロアセンターの活用で店内作業を減らし、レジのセルフ化なども組み合わせ、補充の人件費を削減。

「手塚・ベルばら」商品で集客  
パントリー池袋SP店  
老舗宝飾店がカレーなど販売

老舗宝飾店のジュエリーライオン種を売る手塚治郎、カレー専門店を運営するパントリー池袋SP店。老舗宝飾店がカレーなど販売。ジュエリーライオン種を売る手塚治郎、カレー専門店を運営するパントリー池袋SP店。

**星野物産株式会社**  
国産小麦の星野の強力粉

群馬県産「ゆめかおり」使用  
ソフトで風味豊かなパンをー

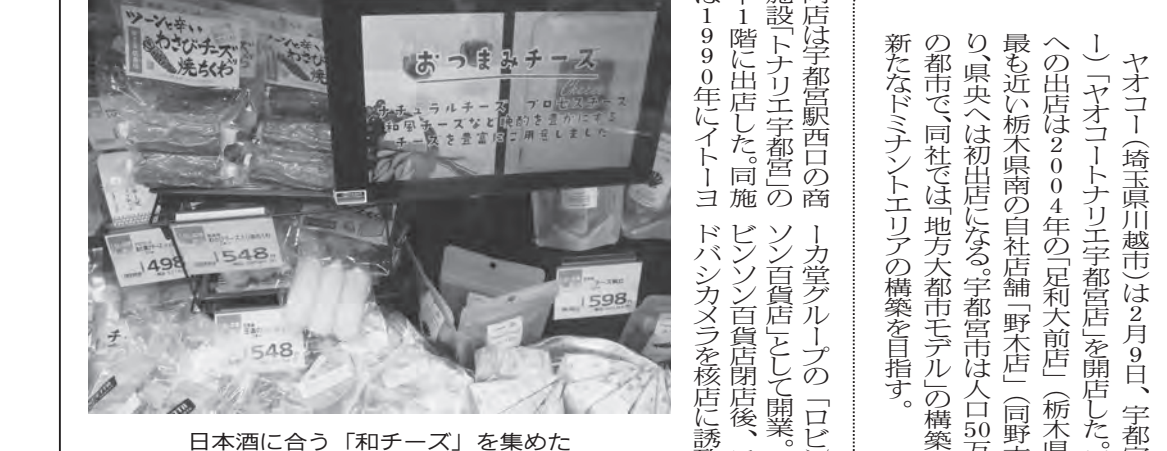
## 新店レポート

### 「トナリエ宇都宮店」

宇都宮市(埼玉県)は2月9日、宇都宮市にS.M.食品スペース「トナリエ宇都宮店」を開店した。栃木県内6店舗目、同県への出店は2004年の「足利大前店」(栃木県足利市)以来、19年ぶりの出店である。宇都宮市は人口50万人を超える北関東最大の都市で、同社は地方大都市の構築を自負し、同店を起点的な「トナリエ」の構築を自負する。

宇都宮市は1990年代以降、郊外の環状線沿いに商業施設が増え、駅前地区は伸び悩んでいるが、近年は宇都宮駅と芳賀町の工業団地を結ぶサイクリルの建設に伴い、東口の再開発が進んでいた。昨年11月には東口に新たな商業施設「宇都宮」がオープンし、サイクリルは1階フロアに「トナリエ」を展開する予定で、2階フロアは「おつまみMD」を展開する。また、「おつまみMD」は「おつまみMD」を展開する。

老舗宝飾店がカレーなど販売  
パントリー池袋SP店  
「手塚・ベルばら」商品で集客



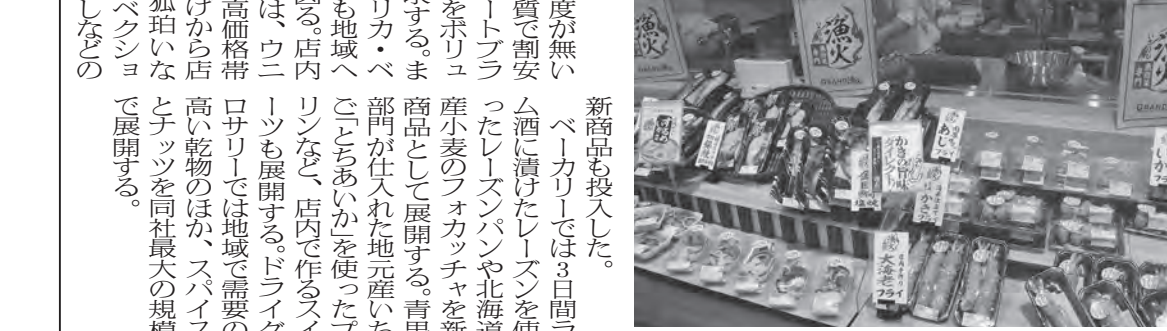
日本酒に合う「和チーズ」を集めた

日本酒に合う「和チーズ」を集めた。宇都宮市は1990年代以降、郊外の環状線沿いに商業施設が増え、駅前地区は伸び悩んでいるが、近年は宇都宮駅と芳賀町の工業団地を結ぶサイクリルの建設に伴い、東口の再開発が進んでいた。

## 宇都宮初出店「地方大都市モデル」

### 新幹線客ターゲット「おつまみMD」

宇都宮市に新たな商業施設「宇都宮」がオープンし、サイクリルは1階フロアに「トナリエ」を展開する予定で、2階フロアは「おつまみMD」を展開する。また、「おつまみMD」は「おつまみMD」を展開する。



「おつまみMD」を展開する。また、「おつまみMD」は「おつまみMD」を展開する。宇都宮市は1990年代以降、郊外の環状線沿いに商業施設が増え、駅前地区は伸び悩んでいるが、近年は宇都宮駅と芳賀町の工業団地を結ぶサイクリルの建設に伴い、東口の再開発が進んでいた。

**このひと手間が「アイライグュー」。**

味の旨さ、カサカサさ、さらさらさ、さらさらさ、さらさらさ。